

特定非営利活動法人イマジン

〒427-0022 静岡県島田市本通二丁目4-20 Tel 0547-34-3370 Fax 0547-34-3371



イマジン通信

Vol.66



出来てきましたよ♪

今年は本当にアツと言う間に過ぎてしまいました。毎日が充実していたとも取れますが、支援に出る機会も少なかったせいか、実感の無い、やり残したことがたくさんあった年になってしまいました。皆さんは、どんな1年でしたか？

イマジンとしては、新しい事業に着手することも事業所を増やすこともしてきませんでした。ヘルパー事業は利用者は増加傾向にありますが、ひとりの利用頻度は減少気味で実績は横ばいの現状です。他のサービスもあり、ヘルパーの使い方や役割が変わってきたように感じます。グループホーム事業は、ホーム数は増えていませんが、入居者数が増えています。「つつい雨やどり」「いよいよ雨やどり」を合わせて、現在35名の入居者が居ます。ショートステイ事業は常に定員いっぱい。平日でも確実に2名の利用者は泊まっています。週末は満員です。お子さんから成人までご利用いただいています。通所先や学校に行けること、建物が施設っぽくないこと、何よりも受け入れるスタッフが身近な雰囲気があることが最大の理由だと思います。イマジンらしい寄り添う支援ができつつある成果だと思います。しかし、ショートステイの利用希望者は増加する一方です。理由も切迫した方が多くなり、生活の組み立て直しや保護のように利用しなくては生活していけない方が増加しています。生活が安定してきた方、情緒面に落ち着きが見られるようになった方などは利用の仕方を見直していただく方も出てきています。サービスの利用には、「計画相談」が必須となってきています。今までよりも細かく見直しをしていくこととなります。放課後等デイサービス事業の「この指とまれ」は利用者が減少することなく、毎月定員いっぱいの状況です。固定した利用者たちなので、毎日同じ顔ぶれが元氣よく「ただいま～」と帰ってきます。この冬休みから島田市船木（初倉）に活動場所を移していきます。来年度の吉田特別支援学校への対応も併せて行っていきます。

生活介護事業の「風のこえ」「雲のことば」も利用者が増加しています。2つの活動場所では狭くなり、3つ目の活動場所を島田市本通七丁目に用意しました。通所希望者が増加して定員数をオーバーしてしまいます。今後、新たな事業所を計画しないと対応できない現状です。

どの事業所も利用者が増加しています。イマジンの支援が必要とされていることがひしひしと伝わってきます。今年は、その中でもグループホーム事業のニーズに応えるべく、建設を進めてきました。現在では計画通りに順調に建設は進んでいます。柱が立つとアツと言う間に形が出来てきて、屋根が乗りました。これから壁が取り付けられるのと一緒に“家”の体を成してきます。いよいよ“家”が出来てきました。

東側の月坂団地を通り抜けて来ると左側に見えてきます。西側の静岡空港方面から走ってくるとお隣の大きなテント倉庫も撤去されて、右側に全体がはっきりと見えてきます。イマジンのグループホームのシンボリックな建物になりそうです。

順調な中にも課題はたくさんあります。防災関係や感染症などの病気への対応、虐待防止への取り組みなど、まだまだやらねばならないことがたくさんあります。地域の課題としても、ショートステイの受け入れ先が足りないことや緊急受入・保護の受け入れ先が無いこと、行動障害のある方の受け入れ先が無いことなども毎日のように直面する課題です。何よりも受け入れには、施設（建物）の問題と支援者（人）の問題があります。人数のことを言われるケースが多いですが、支援者の人数や手数はもちろんですが『受け入れの仕方』『関わり方』が足りないことによる問題の方が大きく影響しているケースが多くあります。受け入れ先、その他のサービス事業所、行政、相談支援事業者など、利用者本人を取り巻く人たちの意思疎通や理解の共有とぶれない実践が揃わないと良い結果に繋がらないケースです。何よりもご家族、特に親御さんの理解と協力が得られないケースが多く、間違いなく利用者本人の状態は良くならないか、じんわりとゆっくり悪い方向へ変わっていきます。大事になる前に力を合わせて解決していきたい課題です。

イマジンには多くの利用者がいます。その数以上にご家族が関わっています。サービス利用や支援内容、支援目的も共有することが難しいですが、やはり本人を大事に思い、自分の考えや意見を二の次にまわせる親御さんは解決が早く、何よりも本人がメキメキと変わってきます。表情が良くなり、生き活きとしてきます。生きていることを実感しているなぁと感じます。必然的に親御さんの表情も良くなり笑顔になります。

利用者と共に、ご家族と共に歩んできた今年もあと少しで終わります。新しい年が待っています。来年も皆さんと共に笑顔で歩んでいきたいと思ひます。よろしくお祈りします。（担当 澤島）





3つ目の活動場所です！

生活介護事業を始めてから1年7ヶ月が経ちます。3名の通所希望者、それも支援学校在校生の保護者からの訴えから始まった「風のこえ」。スタート時の5月には利用者は10名でした。10月には利用者が15名になり、活動場所の狭さや場面チェンジの限界から利用者に良くない様子が見受けられたため「雲のことば」をスタートしました。そこから1年。活動内容の見直しと支援スタッフのレベルアップに尽力して来ましたが、現在の利用者は21名になり、待機者もいる現状。当然の如く、活動場所は狭くなり、再び利用者の様子に変化が見られてきました。

個別の支援内容が利用者に与える良い影響と小単位になってしまうことから利用者の状況把握が少し難しくなってきたのも事実です。

利用者の様子は“安定”に向かいながら細かく変化していきます。組み合わせやタイミングの食い違いにより、本人の感じる何かが落ち着かない様子を表したり、こだわりや不穏な様子を表すことが見受けられました。

そこで、以前より検討し、探していた3つ目の活動場所を見つけ準備がほぼ整って来ました。場所は、島田市の本通7丁目になります。本通を走られたことがある方はお分かりかと思いますが、島田信用金庫7丁目店の東側2軒隣になります。藤枝方面から島田市街を目指すと交差点の角右側（北側）に「ピノキオ」というおもちゃ屋があります。そのまま直進しながら左側を見るとすぐに写真のような看板が目に入ります。木造の昭和の雰囲気のある古い店舗です。ノスタルジックな匂いがしますね♪

「風のこえ」と「雲のことば」に通所してくる利用者は、今までは施設内で軽作業をしていましたが、これからは、この7丁目の活動場所に歩いて通って来て作業をします。イメージとしては「出勤」してきます。ここまでの歩きが「通勤」です。今までは、午前か午後「散歩」をしていました。島田市内を散歩する。若しくは、ペットボトルの回収に協力して下さる店舗さんにペットボトルをいただきに行きながら歩いて運動の確保、健康の維持をしてきました。慣れてきた利用者には刺激の無さに繋がっていた感もあり、目的を持って歩くためにも人目に付きやすい本通に活動場所を作り、『生き生きとした姿』を町行く人に見せつけながら歩きたいと思えます♪

ここは「作業場」です。作業を中心に過ごす利用者と一緒に一定時間の作業をしに来る利用者の活動場所です。静かな環境で作業をしたい、ゆったりと過ごしたい利用者は「風のこえ」「雲のことば」で活動します。利用者たちは声を拾い、音を拾い、人がいるだけで空気感を拾います。やはり、利用者の人数と性格、障害特性に合わせた環境は必要ですね。この3つ目の活動場所は『星のおと』といいます。キラ星の如く利用者たちが活躍する姿が楽しみです♪

作業を始めて1年になります。工賃も貯まってきたので頑張ってきた利用者にはボーナスを出します♪月々の工賃とはいきませんが、お金がもらえる生活介護！目指す姿に一步步近づいています。

利用者の頑張りにもいつも励まされ、プレッシャーを感じる職員一同ですが、一緒に来年も頑張りましょう！（担当 渡邊）



木造のいい感じですよ♪



コカ・コーラ♪

イマジンの実施している事業所「障害者支援センターイマジン」「風のこえ」「雲のことば」「いよいよ雨やどり」「ぼちぼち雨やどり」の5ヶ所にコカ・コーラの自動販売機を設置してもらいました。

ドリンク販売を始めたわけではありませんよ(笑)今の自動販売機はスゴイです！省エネ機能により、電力の安い夜間に集中冷却して、日中は電気を使わないようになっているんです。また、人が近づくと点灯する機能もついています。

夜間の照明代わりにもあり、近くで飲物を調達することが出来ます。何よりも魅力を感じたのは『災害用バッテリー』と『フリーバンド』です。自動販売機がバッテリーを内蔵しているため、災害が発生して電力供給が停止しても自動販売機は内蔵バッテリーにより稼働します。そして、フリーバンドといって管理者に預けられているキースイッチにより、災害時には自動販売機内のドリンクを無料で被災者に提供することができます。

災害時、避難も難しいと想定され、食料や飲料水の確保は一般的な「備蓄」という方法を取っていますが、この自動販売機の設置で「飲料水の確保」という点に心強い応援を受けました。食料とはいきませんが、缶コーヒーを始めとするドリンクには糖分などの栄養が入っている飲物もあります。平常時の健康を考えると、缶コーヒーやジュース類の接種は悩ましい問題ですが、災害時には心強い味方になります。

備蓄もグループホームでは積極的な備えをしていますが、生活介護や放課後等デイサービスなどの通所型の事業所では、そこまで備えてこなかったのが実情です。これからは備蓄と共に自動販売機を災害対策の一環と考えていきます。（担当 沢島）





防災訓練をしました♪

11/16（日）つつい雨やどり、いよいよ雨やどりで防災訓練をしました。段々と寒くなり始め、空気も乾燥しがちなこの時期、火事が起こりやすいです。もし、自分の家が火事になったら？どんなに大切な物があっても何よりも大切なのは“自分の生命”です。

火事は怖いです。でも、それを逆に楽しんでしまう方もいます。今回は、消防署の協力を得て、食堂を白煙状態にしての訓練を実施しました。見たことも無い白煙と急な避難の指示、不安な表情をされてる方がいましたが入居者さん同士で助け合い、避難して安心された様子が見られ嬉しく思いました。

しかし、嬉しい事だけでなく残念な事もありました。世話人もシミュレーションはしていたものの、実際になると熱く、息苦しい煙の中では思うように動けませんでした。世話人同士の声掛けが通らず不安な表情をする世話人。それを入居者さんが見た時に安心できるのか？できませんよね。日常生活でも一緒です。入居者さんには、一人一人の個性があります。楽しく安心して生活されてる姿を見ると嬉しく思いますが、自分の家に帰ってきてモラックス出来ず苛立ちや不安定な様子を見ると辛いです。そうになってしまう原因は、世話人さんの対応力だと思います。すみません、防災訓練の話に戻ります。

訓練を通して、つつい雨やどり、いよいよ雨やどりの入居者さん、世話人全員が怪我なく無事避難する事と地域の方々に協力していただくこと、理解してもらう事が必要だと感じました。防災訓練に参加した方はこの経験を忘れずに、これからも繰り返し訓練をしていきたいと思えます。（担当 原田）



備蓄の食糧



避難の目印



ねんどアートワークショップ♪

11/9（日）と16（日）と29（土）の3日間に、島田市河原町の川越街道にあります「荷縄屋」にて、東海街道文化創造事業実行委員会主催による、ねんど作家 小林壮介君と一緒に作る『ねんどアートワークショップ』が開催され、イマジンも協力させていただきました。

作る物のお題は、東海道に伝わる昔話に登場する動物や妖怪たちです。参加した親子で昔話を読んで、作る題材を決めます。器用にねんどを指で引き出し、形作っていく壮介君を不思議そうにキラキラした目で見ていました。壮介君は動物や恐竜を作っていました、どの参加者も「僕も作るぞ〜♪」と作品作りとねんど遊びを楽しまれました。お子さんの作品に注文を付ける親御さん、甘えて作り方を聞くお子さん、中にはお子さんよりも夢中になっている親御さんもチラホラ（笑）僕も少しやった事があるので、その気持ちがよ〜くわかります、だって陶芸は楽しいですもん♪

3日間の開催で、なんとっ！100人以上の方が参加していただき、一人ひとりが巨匠のような作品を作ってくれました！

その作品たちは現在、壮介君が通っている陶芸教室の菅原先生が焼いてくれています。先生は、来年に東京の麻布十番での個展を控えて大忙しい身ですが、そんな中でも快く協力してくれました。先生！いつも本当にありがとうございます♪

作品が完成した後、来年の2015年1/10（土）と11（日）の10：00～14：00に、場所は同じく荷縄屋にて作品展示会が行われます。個性的な作品ばかりできっと見ごたえありますよっ！両日ともに10：00～12：00く



らしい時間で、壮介君による実演も行われますので是非見に来てくださいね。

（担当 平口）

◆◆ ご寄付のご協力をお願いします。 ◆◆

イマジンでは、障害を持つ方も、そのご家族も、この地域に安心して暮らしていくために地域生活を支援していきます。グループホームを始めとして建設費用や運営費用が多く必要となります。是非、イマジンの活動趣旨にご理解を頂き、皆様のご寄付のご協力をお願いします。

【振込先】 静岡銀行 島田支店 普通 0606771 ※お振り込みの際、氏名のご記入をお願いいたします。
特定非営利活動法人イマジン 理事長 澤島直通



平成26年度 正会員の募集をしています！

日ごろからイマジンの活動にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。NPO法人にとって正会員は必要不可欠な存在です。本当にありがとうございます。

平成26年度の正会員の募集をしています。年会費の受付は常時行なっています。新規の会員も継続の会員も大歓迎です。年会費はイマジンまでお持ちになっても、下記口座まで振り込まれても結構です。また、イマジンのサービスを利用されている方は引き落としも可能ですのでお申し付けください。イマジンの活動に引き続きご協力・ご支援をお願い致します。

☆村田千枝

【年会費】正会員 5,000円 ・賛助会員(個人) 1,000円 ・賛助会員(団体) 20,000円

【振込先】 静岡銀行 島田支店 普通 0606771

特定非営利活動法人イマジン 理事長 澤島直通



島田市役所内のシティナビをご覧ください♪

島田市役所に正面玄関から入ると総合案内板が新たに設置されています。よく、駅や空港などのエントランスにあるアレです。島田市の地図の上に、イマジンの事業所が全て“赤い文字”で記されています。右側の広告部分には、お馴染みの“イマジンマーク”が大きく表示されています。来客が来るような事業はしていませんが、市役所で手続きや相談を受けられた方が場所を確認しやすくなればと思います。(担当 沢島)



◆◆ ご寄付をいただきました ◆◆

日頃からイマジンの活動にご理解とご協力をありがとうございます。

グループホームの建設に代表されるように、障害者の地域生活の支援を今後も絶えることなく継続していくためには土地や建物を所有しなくてはなりません。そのために多くの方のご理解をいただき、今年度は、11月末日の時点で1,914,350円のご寄付をいただきました。本当にありがとうございました。

イマジンとしては、障害福祉事業の全てを法人所有の建物等で実施していくことは不可能でありながらも、いつかはお返しする賃貸物件での事業実施をしているのが現状です。今後も、利用者のニーズに応えるべく、必要な建物等を所有していきます。

そのために、このご寄付を大切に活用させていただきます。ご寄付としてご協力を得たことは本当に心強く、ありがたく思います。「イマジンと皆さんが同じ想いで、同じ方向を向いている！」と実感します。本当にありがとうございます。これからも、引き続きご協力をお願いします。

理事長 澤島直通

◆◆ ホームページを見てください ◆◆

更新がされずにいたホームページをもっと活用して、皆さんにイマジンをリアルタイムで知ってもらおうと、トップページの「新着情報」のブログをたくさんアップしていきますよ。なかなかお知らせする場の無い各事業所の情報なども載せていきますので楽しみにしてください。イマジンの活動を生々しくお伝えできれば！と思っています。 (担当 柴原)

【連絡先】 特定非営利活動法人 イマジン

障害者支援センターイマジン

〒427-0022 静岡県島田市本通二丁目4-20
TEL 0547-34-3370 FAX 0547-34-3371
e-mail imagine@za.tnc.ne.jp
http://www3.tokai.or.jp/imagine/

初倉事務所 (つつい雨やどり隣)

〒427-0113 静岡県島田市湯田1-1
TEL / FAX 0547-30-4117
e-mail npo-imagine@cy.tnc.ne.jp

